

長野史料ネットワーク

創刊号

《はじめに》

長野県における文書史料の保存と活用を進めるため、長野県立歴史館が中心となって準備会を設置し、検討を重ねてゆきたいと考えております。少しでも多くの方に趣旨にご賛同いただけるよう、通信を発行する事にしました。ご意見、ご要望をお寄せいただけすると幸いです。

《史料協ってなあに?》

地域の歴史史料の保存と活用について(自治体史の編さんも含む)会員相互のネットワークをはかり、実務について研修しようとする会のことです。

《長野県における歴史史料の現状は?》

今年2月に歴史館で開かれた資料調査員会議で、全県16地区からおいでいただいた委員の方がたから次のような問題が指摘されました。

- ・役場、学校、博物館をまわったが、焼却炉が使えなくなるということで、その前に一気に燃やしてしまおうとしているところが多かった。
- ・学校では統合になるたびに古いものがなくなっていく。PTA関係文書も記念誌ができるとなくなってしまう。
- ・「〇年保存」は比較的残るが、との

ものは目録すらない。

- ・分類整理の係がいない。文書が残っている方はまだいい。
- ・5年保存は焼却炉行きである。倉庫もいっぱい燃やしてしまっている。
- ・役場では見せたくないようである。目録をつくると面倒だということでつくれない。情報公開に対してきわめて神経質になっていて、見せたくないと言っている。
- ・今のままでなくなってしまう。どんどん流出、破棄されている。

このように史料は大切にされるどころか、破棄され、捨てられる場合が増えてきており、特に、戦後の史料、村の史料が見つからないという現状が生じています。

現在市町村誌を編さんしているところが多くあります。ところがこのままですると、将来この次の編さんの時には、昭和から平成の歴史がぬけ落ちてしまうことが想像されます。なんとしても歴史史料を次の世代に受け継いでいかなければなりません。

《そこで…》

次世代に受け継いでいかねばならない歴史史料、特に文書の史料をどのように残していくべきなのか、県内のみなさんとともに考えていきたいと思います。博

物館の学芸員さん、図書館で古い郷土資料を扱っている方、史誌編さんに取り組まれている方、さらには市町村で文書を今作られている方ともネットワークを広げていきたいと思っています。

《全国的にはどうなんですか?》

現在、都道府県レベルでは、6つほどの歴史史料保存連絡協議会があり、古くは埼玉県で20年の伝統を持っています。このような兄貴、姉貴に学びつつも、郷土史研究の盛んな長野だからこそ、文書史料の保存・活用は今こそ必要な活動だと思うのです。

《どんな活動をするんですか?》

古文書とよばれるような史料から、現在役場等で作成されている行政文書(公文書)まで、文書として残すべき史料をどのように保存していくか、利用するためにはどうすればいいか、具体的な方法や考え方を学びます。実技講習会、分科会、講演会などが考えられます。また、国会で法案化した「情報公開法」にともなって、各市町村でも、公文書公開法や個人情報保護法などの条例が必要になっています。その際、忘れてはならないのは、公開したり、保護するためには文書をきちんと整理しておく、文書管理がきちんと位置づいていないといけません。こうした点についても学び合っていきたいと思っています。

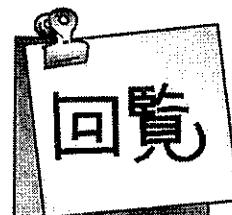
《第1回準備会ではどんな話題がでましたか?》

・扱うもの(対象)は史料、つまり文書資料に定義づける必要がある。そこには行政文書と個人の文書があり、もの

(民具等)ではなく、書かれたものという限定をすべきである。

- ・対象はあらゆる県内の機関、広げていけばかなりの機関になる。文書を扱っていれば、どこでもいいのではないか。
- ・他県ではかなり組織率が高い。市町村の文書担当者も含め、100%になるように努力してほしい。行政も含める。
- ・行政側の文書担当者こそ大切な場になる。
- ・みんなで勉強していく場をつくりたい。
- ・活動は(所属や興味関心によって)部門をつくっていった方がよい。
- ・公的な会にしなくては参加はむずかしい。
- ・市長会・町村会、県、教育委員会等への働きかけを進める。

もう少し検討を深めるために、地域的なバランス、所属機関などを考慮して、次回5月連休明けに第2回の準備会を開催する予定です。



今回各市町村教育委員会、県内博物館、市町村史誌編さん室宛にこの通信をお送りさせていただきました。文書担当課の総務課のみなさんにもご回覧いただければ幸いです。

長野史料ネットワーク 創刊号

発行日: 1998年4月1日

編集・発行 長野県立歴史館

文献史料課

〒387-0007 更埴市屋代清水260-6

TEL026-274-2000(代)